
安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

1. 会社情報

会社名 : 会社名 : 株式会社マスターマインド
住所 : 長野県塩尻市片丘今泉 9828-16
電話番号 : 0263-53-2700
FAX番号 : 0263-54-3739

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体 : 区分外

健康有害性

急性毒性 経口 : 区分外
経皮 : 区分外
吸入 : 気体 : 分類対象外
吸入 : 蒸気 : 区分外
吸入 : 粉塵/ミスト : 区分外
皮膚腐食・刺激性 : 区分外
眼損傷・刺激性 : 区分外
呼吸器感作性 : 区分外
皮膚感作性 : 区分外
生殖細胞変異原性 : 区分外
発がん性 : 区分外
生殖毒性 : 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露) : 区分外
特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露) : 区分外
吸引性呼吸器有害性 : 区分外

環境有害性

水性環境急性有害性 : 区分外
水性環境慢性有害性 : 区分外

GHSラベル要素

絵表示 : なし
注意喚起語 : なし
有害性情報 : なし
注意書き : なし

安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

3. 組成、成分情報

| インク組成 | %(W/W) | CAS No. |
|-------|--------|-----------|
| 水 | 90 以上 | 7732-18-5 |
| 有機成分 | 10 未満 | 登録あり |

4. 応急措置

眼に入った場合

- ・ 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上洗い流してください。

皮膚に付着した場合

- ・ 水と石鹸で洗ってください。炎症の徴候がある場合は、医師の診断を受けてください。

吸入した場合

- ・ 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にしてください。必要なら医師に相談してください。

飲み込んだ場合

- ・ 水で口の中をうがいし、速やかに専門医の診断を受けてください。

応急措置をする者の保護

- ・ 特になし。

医師に対する特別注意事項

- ・ なし。
-

5. 火災時の措置

消化剤

- ・ 粉末、泡、二酸化炭素、水、乾燥砂、強化液

特有の消化方法

- ・ 着火した場合は、消火剤または多量の霧状の水を用いて消火してください。
- ・ 消火作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしないようにしてください。
- ・ 消火作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしないようにしてください。
- ・ 周辺火災の場合は、可能ならば速やかに液体を安定な場所に移す。
- ・ 移動不可能な場合には液体および周囲に撒水して冷却してください。

消化を行う者の保護

- ・ 必要に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用してください。

引火性

- ・ 引火性はありません。
-

安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

- ・ 眼に液体が入らないように気をつけてください。
- ・ 手についた液体は水と石鹼でよく洗い流してください。

保護具と緊急時措置

- ・ 必要に応じて適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用してください。

環境に対する注意事項

- ・ 下水に流さないでください。

封じ込め及び浄化方法・機材

- ・ スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄してください。
 - ・ 作業の際には、換気をしてください。
-

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い

技術的対策

- ・ 普通の取り扱いでは必要ありません。

局所排気・全体換気

- ・ 普通の取り扱いでは必要ありません。

注意事項

- ・ 普通の取り扱いでは必要ありません。
- ・ また、液体を飲まないようにしてください。

注意事項

- ・ 普通の取り扱いでは必要ありません。

保管

保管条件

- ・ 直射日光を避け、常温常湿で保管してください
- ・ 酸化剤または爆発物とは一緒に保管しないでください。
- ・ 多量に貯蔵する場合は、消防法および条例に従い、危険物倉庫に保管してください。

容器包装材料

- ・ 特記事項はありません。漏洩の無いように注意してください。
-

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策

- ・ 特に必要なし

保護具

呼吸器の保護具

- ・ 適宜、呼吸保護具を使用してください。

手の保護具

- ・ 作業時は保護手袋を着用してください。

安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

眼の保護具

- 作業時は保護眼鏡またはゴーグルを着用してください。

皮膚及び身体の保護具

- 作業時は保護手袋や保護服を着用してください。
-

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-------------|--|
| 外観（形態、色）: | 透明液体 |
| 臭い: | わずかな臭い |
| PH: | 8.5±1.5 (at 20°C) |
| 融点・凝固点: | 有効データなし |
| 沸点 | 有効データなし |
| 引火点 | 95°Cまでの測定において検出されない (closed cup, ASTM D3278) |
| 引火性 | 可燃物ではない。 |
| 爆発範囲: | なし |
| 蒸気圧 | 有効データなし |
| 蒸気密度: | 有効データなし |
| 比重（密度）: | 有効データなし |
| 溶解度: | ∞ |
| 蒸発速度: | 有効データなし |
| 燃焼性（固体・ガス）: | なし |
| 粘度: | <2mPa・s (at 20°C) |
| その他の特性: | データなし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|-------------|-------------------------|
| 安定性: | 一般的な貯蔵・取り扱いにおいては安定している。 |
| 危険有害反応可能性: | 常温では反応性はない。 |
| 避けるべき条件: | 一般的な貯蔵・取り扱いにおいてははない。 |
| 混触危険物質: | 酸化剤、爆発物 |
| 粉塵発火性: | 該当なし |
| 危険有害な分解精製物: | 常温では分解しない。 |

11. 有害性情報

| | |
|--------------|-----------------------------|
| 急性毒性（経口）: | LD50（経口）> 5000mg/kg(算出された値) |
| 急性毒性（経皮）: | LD50（経皮）> 5000mg/kg(算出された値) |
| 急性毒性（気体）: | LC50（気体）> 50.0mg/L(算出された値) |
| 皮膚腐食性/刺激性: | データなし |
| 眼の重篤な損傷/刺激性: | データなし |
| 呼吸器感作性: | データなし |
| 皮膚器感作性: | データなし |

安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

| | |
|-----------|-------|
| 生殖細胞変異原性: | データなし |
| 発がん性: | データなし |
| 生殖毒性: | データなし |
| 特定標的臓器毒性 | |
| （単回暴露）: | データなし |
| （反復暴露）: | データなし |
| 呼吸器有害性: | データなし |
| 環境有害性 | |
| 水性環境有害性 | |
| （急性）: | データなし |
| 水性環境有害性 | |
| （慢性）: | データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|----------|---------------------|
| 生態毒性: | 環境への影響について有効なデータなし。 |
| 残留性・分解性: | 環境への影響について有効なデータなし。 |
| 生体蓄積性: | 環境への影響について有効なデータなし。 |
| 土壤中の移動性: | 環境への影響について有効なデータなし。 |

13. 廃棄上の注意

当該法規（国・都道府県および地方の法規・条例）に従って廃棄物処理をおこなってください。
外部に委託する場合は、内容を明確にした上で、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
内容物が外部へ流出しないように容器を密閉してください。

14. 輸送上の注意

| | |
|------------|------|
| 国連規制: | 該当なし |
| 国連番号: | 該当なし |
| 品名（国連輸送名）: | 該当なし |
| 国連分類: | 該当なし |
| 容器等級: | 該当なし |
| 海洋汚染物質: | 該当なし |

15. 適用法令

| | |
|----------------|------|
| 消防法: | 該当なし |
| 労働安全衛生法通知対象物: | 該当なし |
| 化学物質排出把握管理促進法: | 該当なし |

安全データシート

日付/改訂: 2015.5.20

Ver.1.0

製品: クリーニング液 MMI-TCL029

その他: 該当なし

16. その他の情報

・本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて、製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。